





令和元年度（2019年度）学校版環境ISOへの取組 概要報告

管内	市町村	学校名
菊池	合志市	合志市立西合志南中学校

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>宣言文</p>	<p><生徒></p> <ul style="list-style-type: none"> ○照明のスイッチをこまめに消します。 ○掃除の水はバケツに入れて節水します。 ○各学級に花壇を割り振り、学校を花いっぱいにします。 ○無言掃除を徹底し、校内の環境美化に努めます。 ○紙（牛乳パックやプリント等）のリサイクルに努めます。 ○ペットボトルキャップを集めます。 ○給食の残菜ゼロを目指します。 ○地域の清掃活動に参加します。 ○環境問題について学習します。 <p><職員></p> <ul style="list-style-type: none"> ○照明のスイッチをこまめに消します。 ○掃除の水はバケツに入れて節水します。 ○夜間電力削減のため、定時退勤日を設定します。 ○エアコンを外気温に対して-2°（夏場）、室温10°以下に限り18°（冬場）に設定し、節電に努めます。 ○リサイクル・リユースで、紙の分別をし、紙の消費を抑えます。 ○環境に関する授業をし、環境に配慮できる生徒を育てます。 ○保護者と連携した校内環境美化に努めます。 ○ノーメディアデー等を設定し、環境への配慮を地域に発信します。
行動	 <p>節電呼びかけシール</p>	<p><生徒></p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明をこまめに消すように、担任が注意を促した。また、係活動として位置づけて節電を図った。 ・無言掃除の徹底のために、美化コンクールを美化委員会が企画した。 ・花壇は学級単位の割り振りにして、園芸委員を中心に管理運営するようにした。園芸委員だけが水やりを行うのではなく、学級の生徒ひとり一人が行えるように工夫したことで一年中花壇が整備され、花が咲き誇る環境を作り上げることができた。また、毎月の委員会活動で除草作業を行ったり、委員としての責任を果たしているか、自己点検させたりして、花壇を運営しているとい

<div data-bbox="288 185 651 427">  </div> <div data-bbox="325 430 528 465"> <p>無言掃除の様子</p> </div> <div data-bbox="288 512 639 815"> <p>「無言清掃について」</p> <p>1. 無言清掃の目的</p> <p>無言清掃は、生徒一人一人が清掃を通して心を磨き、人間として成長することを目的とする。心を磨くとは、自分で目標を立て、目標を達成するために実践し、実践を振り返ることによって反省できる生徒の活動をいう。</p> <p>2. 清掃活動で育てたい生徒像</p> <p>素に合った適切な行動ができる生徒 自分の行動をコントロールできる生徒 ねばり強く活動を継続できる生徒 物を思いやり、心豊かに生活することができる生徒</p> <p>3. 無言清掃で育てたい5つの心</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極する心・・・積極的に負けず、自信を置く積極性 ・気づきの心・・・汚れている所や、周囲の様子に気がつく気遣い ・思いやりの心・・・困っている友達を助けてあげる思いやり ・感謝する心・・・校舎を磨き上げる気持ちにつながる感謝の心 ・正直な心・・・できているのだからできないのかの謙虚さを身に着ける正直心 </div> <div data-bbox="288 817 639 853"> <p>無言掃除の徹底（生徒へ）</p> </div>	<p>う意識を継続させるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食の残菜ゼロコンクールを実施し、給食委員会が主体となって、残菜の量を調べ、全校生徒に周知した。 ・夏休みに妙泉寺公園の清掃ボランティアを行い、ボランティア委員会を中心に校内で参加者を募って、活動を行った。 ・道徳の教科書を使用し、各学年の道徳年間計画により、各クラス2時間の道徳授業を設けた。自然を愛する心や愛校心、奉仕の心等を育むことにより、今より住みよい環境問題について理解を深め、道徳的実践力につなげるようにした。（1年）「桜に集う人の思い」「火の島」（2年）「大観望に立つ」「夜は人間以外のものの時間」（3年）「ハッチを開けて、知らない世界へ」「よみがえれ、日本海！」 <p><職員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みなどは担任が教室に待機し、無駄な電気を付けないように指導した。 ・掃除指導において、水道の水を一旦バケツにためてから雑巾を使用するように各学級や掃除担当が指導した。 ・エアコン使用に際し、集中管理システムで温度を設定したり、生徒下校後の電源管理をしっかりと行った。 ・職員室や各教室に再生紙用のカゴを設置し、リサイクルを進めた。
<p>記録</p>	<div data-bbox="288 1196 651 1487"> <p>エコキャップ 回収(計量)のようす</p>  </div> <div data-bbox="325 1541 628 1576"> <p>妙泉寺公園清掃ボランティア</p> </div> <div data-bbox="288 1599 603 1800">  </div> <p>・照明をこまめに消す、エアコン使用の際の温度管理等の節電の取り組みの結果、昨年度比4.6%減（12月末現在）と本年度の目標を達成できた。また、水道使用量についても、清掃時のバケツ仕様を呼びかけること等の節水の取り組みの結果、昨年度比5.4%減（12月末現在）とこちらも、目標を達成できた。</p> <p>・ボランティア委員会によるエコキャップ回収では、各クラスの委員による定期的な呼びかけを実施したことで、本年度目標である100kgを達成できそうである。（1月末現在99.5kg）</p> <p>・地域の清掃活動ボランティアの活動において、夏休み期間を利用して全校生徒に参加を呼びかけた。ボランティア委員会・美化委員会を中心に、生徒主体で清掃活動を行うことができた。</p> <p>・ノーメディアデーにおける啓発について、学校通信や育ちのものさしにおいて各家庭への周知を行うことができた。また、家庭生活を考える夢実現HOMEプロジェクトにおいても呼びかけを行い、環境に対する意識向上を目指した。</p>

見直し	 <p>再生紙カゴ（各教室）</p>	<p>・再生紙用のカゴ、プラスチック専用ゴミ箱等を設置し、ゴミの分別を行っているが、燃えるゴミに紙ゴミやマスクが混入していたり、プラ専用ゴミ箱に燃えるゴミが混入していたりなど分別が不十分だった。次年度は、ゴミ箱に捨てていいものを掲示する等の工夫を含めて、ゴミの分別や減量に向けた啓発活動を行う必要がある。</p>
-----	---	--

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○節電・節水に取り組み、目標を上回る削減を達成できた。</p> <p>○ボランティア委員会では、エコキャップだけでなく、使い捨てコンタクトレンズの空ケースの回収も実施するなど、リサイクル活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○学級花壇の花が年間を通して咲くほど管理が徹底できている。そのための担当職員の声かけが十分になされた結果であると考えられる。</p> <p>○校外ボランティア活動もボランティア委員会の呼びかけを中心に、多くの生徒が参加した。</p> <p>○西南中生活ノートにおいて、家庭生活を考える夢実現HOMEプロジェクトに、ノーメディアデーの意義を毎年掲載し、環境に関する意識向上を図ることができた。</p>	<p>●環境ISOの取組を進めていく上で、教師主導になっており、生徒会発信の活動となっていない。次年度は、年間計画作成の際に、生徒会執行部と連携を図りながら、生徒主体の活動になるように努力していく。</p> <p>●ペーパーレス化がほとんど進んでいない。次年度は提案資料について、できる限り校支援システムを活用し、無駄な紙を生み出さない工夫をしていく必要がある。</p> <p>●ゴミの分別が学級によってはまだまだ不十分であった。美化委員会との連携により、更なる分別の徹底を進めていきたい。</p> <p>●無言清掃の取組を行っているが、まだまだ徹底されていない状況がある。10分という短い時間で、集中して掃除できるようこれからも指導をする。</p>